



今の自分を出し切ることに集中！

- 秋田県公立高等学校入学者選抜 -

明日7日（火）、秋田県公立高等学校入学者選抜1次募集の学力検査等が実施されます。本校3年生のほとんどが、この検査等に挑むことになっています。これまで積み重ねてきたことを自信として、今の自分を出し切ってくれるよう応援しております。

そのためにもまずは、受付までにできる準備を万全に整えてください。そして、学力検査が始まったら、目の前の教科のテストに集中するだけです。くれぐれも、終わった教科の出来、不出来に一喜一憂しないことです。特に、終わってしまった教科の失敗を、次の教科以降に引きずることは禁物です。いくら心配しても後戻りはできません。できることは、淡々と次の教科で自分にできる問題を正解させ、着実に得点を重ねていくことだけです。

面接も緊張すると思います。他の受検生も同じですし、緊張している様子は、面接官に“あなたの本気を伝える”ことになります。心配は無用です。

また、高校の先生方は、皆さんが学校に入ってくる様子、検査が終わって帰って行く様子や休憩時間の様子なども観察しているものです。油断なく……!!

受検翌日、今の自分を出し切った、やり切ったという表情で登校する皆さんを待っています。

スローガンは仲間の作品です

- 令和5年度秋田県中学校総合体育大会 -

来年度の秋田県中学校総合体育大会のスローガンが、最優秀賞を受賞した藤原瑠華さんの作品に決定しました。

＜大会スローガン＞
栄光に向かって
我らの闘魂 咲き誇れ

大会スローガンは、県南3地区（大曲・仙北・横手平鹿・湯沢雄勝）の中学生から公募し、多数の応募作品の中から選考されたものです。またこの後、大会ポスターに印刷され、県内全中学校や公共施設等に掲示されることとなります。

瑠華さん、おめでとうございます。

あれから12年になります

15,900名もの尊い命を奪った「東日本大震災」から間もなく12年が経とうとしています。13回忌です。（令和3年6月10日現在、2,525名の方々が行方不明と記録されています）

現在、中学生の皆さんには、ほとんど記憶に残っていない出来事だと思われそうですが、この3月11日（土）を、改めて亡くなった方々のご冥福を祈るとともに、私たちの何気ない日常の尊さについて思いをはせるきっかけの日にしたいものです。

大惨事後、毎日のようにテレビで流れていた、『心』は誰にも見えないけれど、『心づかい』は見える。『思い』は見えないけれど『思いやり』は誰にも見える。その気持ちをカタチに」というACジャパンのCMが思い出されます。

これは、詩人で作詞家の宮澤章二氏の「行為の意味」という詩から抜粋されたフレーズでした。今日は「行為の意味」の全てを紹介させていただきます。

「行為の意味」

宮澤 章二

あなたの心はどんな形ですかと
人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも心は見えない
けれども本当に見えないのであろうか

確かに心はだれにも見えないけれど
心づかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の思いは見えないけれど
思いやりは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
「心」も「思い」も 始めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

「思い」をしっかりと形（行動・行為）として表すことの大切さを私たちに問い掛けてくれる、心にしみる詩です。

栄光の記録

◇本荘フェブラリーカップ2023

・女子バスケットボール部 優勝